

光葉ワーキングクラブメールマガジン



<2019年 9月号>

150号 2019.09.02 配信

残暑、台風、大雨と各地で天候が不安定です。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。どんな時に「小さな秋」を感じますか。風が少し涼しくなってきたとき、夕方の虫の声が大きく聞こえてきたとき、長袖の服を着たとき、暖かいうどんを食べたくなったとき…でしょうか。夏の疲れがでませんように、どうぞご自愛ください。

■同窓会だより

◆「2019年度 ワーキングネットワーク秋祭り」のご案内

日時： 2019年9月28日（土）13:30～15:30

会場： 昭和女子大学 10号館5階 光葉同窓会研修室

第1部 講演会 13:30～14:30

「楽しく生きる心理学」

講師 昭和女子大学名誉教授 古川真人先生

第2部 情報交換会、懇親会 14:30～15:30 (参加費 1000円)

楽観主義を研究テーマの一つとされていた古川真人先生のご講演は学生時代に教わった方には懐かしく、また初めて講演をお聞きになる方もこれからの人生100年時代になんらかの示唆を戴けることと思います。

みなさまのご参加をお待ちしております。添付申込書でお申し込みください。

◆「昭和女子大学光葉同窓会研修室」

開室のお知らせ

光葉同窓会研修室が昭和女子大学西キャンパス10号館5階にできました。皆さまに快適にお使いいただけるよう現在準備中です。



■学園だより

◆2019年9月

米国ペンシルベニア州立テンプル大学ジャパンキャンパス (TUJ) が昭和女子大学キャンパスに移転されました。8月5日に竣工式が行われました。お互いの講義を履修しやすくなり、カフェテリアや学生ホールなどキャンパス内で様々な国籍の学生たちが交流する姿が見られるでしょう。

■広げよう光の葉

後呂純英さん

1982年 短期大学部国文学科卒

「私も経営者～ワーカーズ・コレクティブで働くということ～」

在学中の2年間は先生、友だちに恵まれて、楽しく、笑いのたえない学生生活を過ごし、卒業後は一般企業に就職しました。世の光となろうという教えはどこへやら。寿退社が多かった当時、社会で働いたのは三年ほどでした。その後は、結婚、出産、育児。子どもたちを通してささやかな活動はありましたが、専業主婦15年のブランクを経て社会復帰したのは、現在も働き続けているワーカーズ・コレクティブという形態の職場でした。

ワーカーズ・コレクティブは、ワーカーズ・コープともいい、雇う一雇われるという関係ではなく、働く者同士が共同で出資して、それぞれが事業主として対等に働く協同組合です。欧米では産業革命の中から始まり、日本では1980年代から注目されるようになりました。ワーカーズでは、働くメンバー全員が対等であり、上下関係がありません。そのため、全員で話し合い、意見をまとめることは命令系統のない働き方としての原点となります。そして、命令されないで働くということは、できることをできる人がやる。良い意味での代わり合える働き方ということです。

一般の社会人だったら当然行っている事業報告、月次決算、現在の課題についてなどを討議するのですが、お茶汲み、コピー取りのOLとしての働き方しか経験のなかったわたしには初めてのことばかりで、ただ座って聴いているだけでした。自分より少し上の年齢ではありましたが、家庭の主婦でもある女性たちが、事業をリードしている姿を不思議な世界を見ている視聴者のように眺めていました。

代わり合えるというより代わってもらえばかりの、半人前のワーカーズでした。設立6年という月日は、立ち上げメンバーが、まだ十分にみなぎる活力にあふれていて、まだまだ子どもにかかる所用の多かったこの時期のわたしには、代わってもらえて、ちょうど「良い加減」の働き方ができたのでした。

仕事を始めて、十年を越えたころ、設立から16年が過ぎて事業が順調に伸びていくとともに、ワーカーズの数も倍以上になり、毎月全員が集まって会議をするには、あまりにも非効率になってきました。そこで、当時6カ所に分かれていたグループから各1名の理事を出し、理事会を設けて委任という形で運営する形式をとるようになりました。子どもたちも成人し、このあたりから、のほほんと過ごしてばかりはいられず、ワーカーズとして運営に向き合うことになりました。全員が経営責任者ということには変わりありませんので、委任する責任、委任された者の説明責任はもとより、具体的な会議の進め方、資料の作り方などすべてにおいて、井の中の蛙どころではない自分の見識の皆無なことを実感しました。

3年前に、2期4年務めた理事を交代しましたが、パート労働だったらできなかつたであろう、共同事業主として担うべき事柄の経験ができたことは大切な糧になっています。現在は、リーフレット、情宣活動や関連団体から依頼された原稿、そして、慣れないホームページの更新、SNSにアップするための原稿など、書くことを中心にワーカーズの一員として働いています。

定年がないのもワーカーズならではのことで、19年目を迎え、年月を重ねることで得るスキルと弱くなっていく部分のバランスをとりながら、自分のできることの見きわめを客観的にしていく年代になってきていることを実感しています。

【End】

【2019年度 ワーキングネットワーク秋祭り】のお知らせ

日 時： 9月28日（土） 13：30～15：30

会 場： 昭和女子大学 10号館5階 光葉同窓会研修室

<第一部> 講演会 13：30～14：30

演 題：「楽しく生きる心理学」

講 師：古川 真人 先生（昭和女子大学 名誉教授）

<第二部> 情報交換会・懇親会 14：30～15：30 参加費：1,000円

参加ご希望の方は FAX または、メールでお申し込みください。

FAX : 03-3411-4066

E-mail : working@swu.ac.jp

申込み締切り：9月24日（月）

*1部の講演会のみ参加も受け付けております。お子様連れでも大丈夫です。
(保育の用意はございませんが、一緒に参加できます)

【2019年度 ワーキングネットワーク秋祭り】申込書

FAX : 03-3411-4066

E-mail : working@swu.ac.jp

参 加 第一部 第二部 (参加希望を○で囲んでください。)

氏 名 _____

卒 業 西暦 _____ 年卒 _____ 学科卒

自宅住所 〒 _____

電話番号 _____ (FAX) _____

E-mail _____

(ご要望等をお書きください)